

聞いてください、私

「町も要望は知っていると思いますが」高野理恵子さんと野上峰子さん（写真右、川原）



これから寺地のテニスコートへテニスをしに行くところです。本当は善久のテニスコートが使えれば、近くて使いやすいのですが。寺地のテニスコートはまわりのU字溝にフタがないので、ボールがよく落ちて不便。町の方でもわかっていると思うのですが、予算がなく大変ということをよく聞きます。町民の声を聞くためなら、役場の方で地域へ出て、いろいろ要望などを聞くようにしたらどうでしょう。こちらから町役場のほうへ行くっていうのはなかなかできないものですから。

「町と地域のパイプ役としてがんばりたい」と寺地団地自治会長の小出信吉さん（65歳）



この四月に自治会長になってすぐ、自治会内の要望を聞いて、町へ話に行きました。昔とは違って、町も住民サイドに立って考えているなあ、と感じました。住民からの要望・苦情にもいろいろあると思います。ただ、町でもできるもの、すぐにはできないもの、とがあると思います。できないならできないで、住民に説明してもらえれば。自治会長にはまだなっただばかりで勉強中ですが、やりがいがあります。町と地域のパイプ役として、これからも、がんばりたいと思っています。

あなたと町をつなぐ

広報

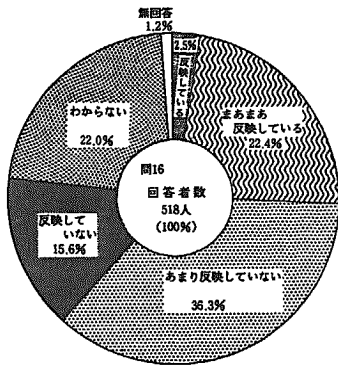
くるさき

1990

6

No.321

町政は町民の意見を反映していると思いますか。



昨年実施した第5回町民世論調査の結果がまとまりました。無作為で選ばれた20歳以上の町民のかた1000人に回答をお願いし、518人のかたから回答をいただきました（回収率51.8%）。「町政は町民の意見を反映していると思いますか」という問には「反映していない」「あまり反映していない」あわせて56%と過半数を占めています（左のグラフをご覧ください）。そこで、町民の声を町政に反映させる方法としてどんなことがよいか、町民の皆さんに伺ってみました。※町民世論調査の結果については、来月号でお知らせします。

たちの声

「アンケートの結果は生かして」と太田良治さん（鳥原大明・64歳）愛子さん（59歳）夫妻

町民の声を聞くためにアンケートするのはいいと思いますが、するだけでは……アンケート結果が生かされないのなら、アンケートはやらなくてもいい。声を聞いたら実行を。私自身にも要望はあります。ダンスのできるような場所を大野や鳥原といった町の中心部を作ってほしいですね。それから町民の声を取り入れるために、新しくできる老人福祉センターとか、公民館・役場などに要望・意見などを入れるような箱を置いたら、どうでしょう。以前あったような気がします。



町民の声を町政に反映させるには……